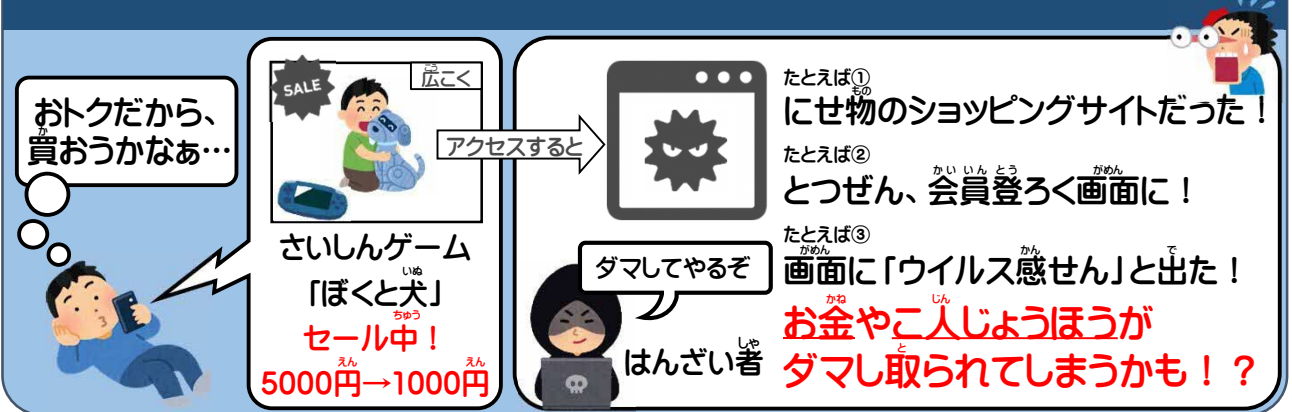


おトクな^{こう}広こくには、ウラがあるかも!?

インターネット（SNS）で見かけた、おトクなセールの**広**こく。
 こうした**広**こくの中には、キケンな**世**物があるかもしれません。



インターネットには、はんざい^{しゃ}者が作った^{つく}広^{こう}くもある

インターネット(SNS)を使っていると、ショッピングサイトやポイントサービスなどのおトクな広^{こう}くを見^みかけることがあります。

ほとんどは、せんでんのために^{つく}作られた^{あんぜん}安全なものですが、なかには、はんざい^{しや}者が^{つく}作ったにせ物^{もの}
の^{こう}広こくもあります。

にせ物の広この先は、お金やこじんしょうほうをダマし取るために作られたキケンなサイトです。

み
見かけた^{こう}広^{ない}こくがおトクな内^きようで、気^きになったときでも、すぐにアクセスしてはいけません。

どうしても、^{こう}広くを^{ひら}開いた^{さき}先を^み見てみたいときは、かならずほ^{しゃ}ご者に^{そうだん}相談しましょう。

**50%
OFF**

保護者の皆さまへ

ウェブサイトやSNSに表示される様々な広告の中には、犯罪者が作成した偽広告が存在しており、大人も子供も関係なく、その被害に遭う可能性があります。

アクセス先が実際に存在するショッピングサイトだった場合、正規のものか見分けがつかないくらい巧妙な偽サイトが作られている場合もあるため、偽物かどうかを判断することは困難です。

広告のアクセス先でアカウント情報や個人情報などを入力することは控え、ブックマークや公式アプリから正規のサイトを開き、商品を検索しましょう。

初めて利用するショッピングサイトの場合は、サイト名やURLで検索して、被害報告がないか調べましょう。

広告のアクセス先が架空料金を請求するサイトだったり、偽のウイルス感染警告画面を表示するサイトだったりする場合もあり、内容に驚いた人がお金をだまし取られるという被害も発生しています。

「ポイントや現金（ウェブマネー）がもらえる。」などの広告の先には、闇バイト（犯罪実行者募集）につながっている場合もあります。

お子様を犯罪者から守るために、端末にはセキュリティ対策ソフトやフィルタリング機能を導入しましょう。